

# 蓮の道

Virāgava

スリランカ・  
シンハラ文学

マーティン・ウィクラマシンハ 著  
Martin Wickramasinghe

野口忠司 訳  
Noguchi Tadashi

- 四六判・304頁
- 定価：本体1900円（税別）
- 発行：南船北馬舎

スリランカ・  
シンハラ文学の金字塔 !!

蓮—アラウィンダーの道は仏陀の道。

これは仏陀のような無欲に至ったひとりの無私な人物の短くも美しい生涯の物語である。

アジアの傑出した文学作品のひとつが  
ようやく日本語になった。

映画評論家 佐藤忠男

▼村の因習・世俗からの解放を願ひ、自らが描く理想郷に生きようとするが……。現実世界との狭間でもがき苦しむ深い闇。恋人との別れ、家族との諍い、醜聞、病……。そして死を目前にして、その失意の先に見たものは！

▼著者M・ウィクラマシンハが残した80以上にも及ぶ生涯作品のなかでも最高傑作と称される作品。一九二〇年代から五〇年前半にかけて、村の青年アラウィンダ・ジャヤセーナが歩んだ半生。人間の心理を克明に分析し、内面の世界に深い洞察を加えた。比類なき崇高な文章で綴られたこの作品と主人公アラウィンダの性格は、その後のスリランカ文学界にかつてない波紋と論争を巻き起こした。

▼本書の原題である「ウィラーガヤ」はシンハラ語で「無欲」「欲望から解放」の意味で、『蓮の道』は翻訳書および映画化されたときのタイトルです。本書は、一九六三年に刊行された第八版シンハラ語版（初版は一九五六年）からの全訳です。

発行・南船北馬舎 千六七三・〇〇一一兵庫県明石市和坂一四・六ステラー二〇三  
TEL 078(924)2632 FAX 078(924)8478 Website <http://www.nansenhokubashasha.com/>

【書店さまへ】ご注文は、地方・小出版流通センター（FAX 03・3235・6182）までお願いします。

## 【著者紹介】

■マーティン・ウィクラマシンハ  
一八九〇年、スリランカ南部コッガラ村に生まれる。幼年期、村の長老からシンハラ、パーリ、サンスクリット各語を学び、「奇才の少年」と早くから注目される。24歳の時、処女作『リラー』（一九一四）を発表。その後、ディナミナ、シルミナなどの新聞社でジャーナリストとして活躍する。結婚を経て、本格的な創作を始め、スリランカ文学史上数多くの不朽の名作を著す。代表作に『ガン・ペラリヤ（変わりゆく村）』『カリユガヤ（変革の時代）』『ユガーンタヤ（時の終焉）』（以上3部作）、そして本書『ウィラーガヤ（蓮の道）』など。一九七六年歿。

## 【訳者紹介】

■野口忠司（のぐち・ただし）  
一九四四年生まれ。シンハラ文学者。セイロン大学東洋学部出身。シンハラ文学・言語専攻。国際短期大学講師、外務省研修所講師、および国際協力総合研修所講師。おもな著書に『シンハラ語の入門』（大学書林、一九八四）、『シンハラ語辞典』（同、一九九二）、『日本語シンハラ語辞典』（同、一九九八年）など。また訳書に、E・サラッチャン博士の『亡き人』（南雲堂、一九九三）など。共著は『激動の文学』（信濃毎日新聞社編、一九九五）、『世界文学大事典』（集英社、一九九八）、『アジア読本・スリランカ』（河出書房新社、一九九八）ほか多数。

## 注文書

貴店名・帖合

注文数

流通センター  
取扱品  
地小版

発行 南船北馬舎 TEL 078-924-2632 FAX 078-924-8478

## 蓮の道

マーティン・ウィクラマシンハ著 野口忠司訳

ISBN4-931246-17-6 C0098 ¥1900E

定価：本体1900円